

クロースアップ 日光人



かね こ ゆう すけ
金子 優将 さん 板橋 在住

5月にマクドナルド世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜大会で優勝した、金子優将さん(作新学院高等学校1年生)を紹介します。

金子さんがゴルフにはじめて触れたのは7才のとき。父・徳明さんに連れられてゴルフ場に行ったことが、ゴルフを面白いと思った最初の記憶だったそうです。その後、一度はサッカー部に入部したものの、ゴルフの世界に導かれるように、小学4年生のときに本格的に練習を始めました。

幼い頃から練習に励んできた金子さん。当時の思い出を振り返ってもらったところ、「小さい頃は、

高校ではゴルフ部に所属し、授業が終わってから、平日はほぼ毎日、午後10時頃まで練習をしています。部活がない土曜・日曜日にもパインズ日光ゴルフクラブで練習に励んでいます。練習内容は、プロからスイングのフォームや力の入れ具合、感覚などを教わり、反復練習をしているとのこと。「ライバルは、高校のゴルフ部の仲間です。日々練習の中で競い合っています」と金子さん。ゴルフの楽しさ、醍醐味は、「自分のイメージした球が打てたときの達成感」とさわやかな笑顔で話してくれました。

憧れの選手は、日本人最年少マ



練習中の金子さん

スターズ予選通過者である松山英樹選手。「日本人の中で一番強いと思う。目標です」と目を輝かせます。今後の目標については、「11月に予定している男子プロツアーH.E.I.W.A・PGAチャンピオンシップin霞ヶ関で優勝することです。将来の目標は、プロになってマスターズで優勝すること」と力強く語ってくれました。

現在16歳で既に数々の大会で実績を上げてきた金子さんは、取材を通して、ゴルフへの意志と未来への可能性を感じさせてくれました。今後、世界で活躍する選手に成長することを期待します。

紹介したい人、サークルを募集しています！

クロースアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありません。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。**連絡先及びくわしくは** 秘書広報課 広報広聴係

☎(21)5135

まのちのほっと NEWS



まちづくりアカデミー

6/15 7/14

日光市まちづくり基本条例の普及啓発活動として、高校生を対象としたまちづくりアカデミーを開催しました。

1日目は、宇都宮大学教授による基調講演とグループディスカッションを、2日目は、具体的な企画提案や意見交換を行い、理解を深めました。

今後は提案した企画の実践に向けて、活動を進めていきます。



文・写真：総合政策課

わくわく祭り

7/27 8/18 日光

県立日光自然博物館は、夏休みに合わせ、「夏休み体験！発見！わくわく祭り」を開催しました。

特に、8月4日(日)には、さまざまなイベントを催し、屋外では足尾銅太鼓や日光少年少女合唱団などの演奏会、屋内では植物画のワークショップや昆虫に触れる体験コーナーなど子どもたちに大人気でした。



文・写真：日光自然博物館

銅山観光ナイトツアー

8/24 足尾

足尾まるごと井戸端会議主催により、足尾銅山観光ナイトツアーを行いました。

市内や宇都宮市などから3家族13名が参加、自作のカンテラを手に、照明が落とされた暗闇の坑内を探索した後、石刀を手に鉱石割りを体験しました。割れた鉱石に、黄銅鉱などを見つけ、歓声をあげていました。



文・写真：足尾総合支所観光課

作新学院硬式野球部表敬訪問

8/21

第95回全国高校野球選手権記念大会に県代表として出場し、ベスト16入りした作新学院高等学校の鷹蒼宏樹選手(大沢中出身・3年生)と添田真海選手(今市中出身・1年生)が市長を表敬訪問しました。鷹蒼選手は「先輩には来年はもっと上を目指して欲しい」、添田選手は「先輩の分も来年も頑張ります」と、話しました。



文・写真：スポーツ振興課

広島平和記念式典派遣事業報告会

8/24

広島平和記念式典に派遣された中学生40名の報告会が開催されました。

「原爆と戦争のない世界を願って」などのテーマで、班ごとに8月5日(月)〜7日(水)の広島での活動内容について感想を交えながら報告しました。

最後に原爆や戦争の恐ろしさ、悲慘さに触れ、平和の尊さを伝えていきたいとの誓いがありました。



文・写真：学校教育課

身近なニュースを募集しています!!

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよつと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうもの是不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地 日光市役所 企画部 秘書広報課 広報広聴係

メール hishokouhou@ci.ty.nikko.lg.jp